

平成 29年度（28年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	健やかにいきいきと暮らせるまち	評価担当	局名	健康福祉局
	政策	子どもが健やかに生まれ育つ環境の充実		課(室)名	こども家庭課
	施策	子どもの成長への支援		電話番号	087-839-2353
	基本事業	配慮を要する子どもと保護者への支援		事業実施主体	市
	事務事業	ひとり親家庭無料職業紹介事業		事業期間	平成 28年度～平成 35年度

【事業全体概要】

事業の概要	・自立支援プログラム策定事業 ・個々の児童扶養手当受給者の状況等に対応した自立支援プログラムを策定し、これに基づき、決め細やかで継続的な就労支援を実施する。 ・ひとり親家庭無料職業紹介事業 ・こども家庭課内に職業安定法第33条の4第1項の規定による無料職業紹介所を開設し、児童扶養手当資格者に対し、職業紹介や求人情報の提供などを行う。		
29年度概要	母子・父子自立支援プログラム策定員2人（非常勤嘱託職員）を配置し、児童扶養手当受給者、DV被害者対象に就労に係るプログラム策定を行う。 また、サポーター企業からの求人を紹介、斡旋するひとり親家庭無料職業紹介を行う。		
重点取組事業	市長マニフェスト	事務事業の類型	ソフト事業（法律による実施義務無）

【事業の目的】

対象（何を）	ひとり親家庭の親、離婚予定の親等
意図（どのような状態にしたいか）	就職が困難なひとり親家庭の生活の安定と福祉の向上を図る。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	H26	H27	H28	H29	中期目標 H30
就労相談人数	人			1,757	1,500	1,500

【事業の成果】

成果指標	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	H26	H27	H28	H29	中期目標 H30
成果指標	自立支援プログラム策定件数	件	目標値			150	130	130
			実績値			95		
成果指標	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 目標値に達しなかった。プログラム策定可能者（児童扶養手当受給者、DV被害者）が限定されていることが理由であると思われる。							(達成度) 63.3% 22点
	(目標達成度) 							
成果指標	職業紹介件数	件	目標値			5	4	4
			実績値			3		
成果指標	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 目標値である5件に達していないが、就労支援という点からは、ジョブコーナー・ハローワーク等への紹介により、事業の目的は達成できている。							(達成度) 60.0% 21点
	(目標達成度) 							

【コストの推移】

指標名	単位	平成 26年度（決算）	平成 27年度（決算）	平成 28年度（決算）	平成 29年度（予算）
トータルコスト	[円]	10,588	10,908	11,748	11,364
（事業費）	[円]	5,421	5,534	6,252	5,868
（職員人件費）	[円]	5,167	5,374	5,496	5,496

【評価】

評価ランク（A～D）	C	今後の方向性（拡充、継続、改善継続、縮小、廃止）	継続
------------	---	--------------------------	----

【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入）

相談件数 1757件、プログラム策定件数 95件（うち就職者数 74人）、無料職業紹介件数 3件（うち就職者数 1人）、ジョブコーナー紹介件数 91件（うち就職者数 73人）、ハローワーク等紹介件数 18件（うち就職者数 11人）
 ジョブコーナー紹介件数、ハローワーク等紹介件数が指標となっていないため、ランクCとなっている。

【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入）

相談件数が増加しており、需要はあると思われることから、事業継続することが必要である。